(1)	第 66	5号			ţ	成 北	福礼	业 だ	より	)			
	Ň			<b>ド</b> もに	よ 支え	<i>Ø</i> ,	) / とも		)	<b>A</b> 5	2		<ul> <li>第 66 号</li> <li>第 66 号</li> <li>第 66 号</li> <li>第 (平成28年)</li> <li>編集·発行</li> <li>北 地 区</li> <li>会 祉</li> <li>議 会</li> </ul>
2丁目 上田 雅江 ご夫妻	藤毛		昭和41年に結婚し50年)(金 婚	該当者はありませんでした。	昭和31年に結婚し60年)	「ダイヤモンド香	お名前を紹介してお祝いを	城北地区では次の方々がお婚は220組でした。	でダイヤモンド婚は90組、金鳥取・国府・福部ブロック	会館で開催されました。	婚式を迎えるご夫婦の記念祝きましたダイヤモンド婚・金	お世話になり調査していただ	迎 ダイヤモンド
組居られます。		3丁目 細田 宏子	2丁目 藤森 直己	2丁目 廣江 泰孝	丸山西 中川 知子	丸山西 中家八重子	丸山西 宮本 敷子	田島 長田 明	東秋里 三浦 鍞子	秋里 楠城 啓子	秋里 小谷 荘太郎	2丁目 米田 雅宏	ド婚・金
金 婿 て 2		ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご夫妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	ご 夫 妻	<b>6</b>



は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	敬老会に
--	------

<ul> <li>北山と夫48</li> <li>大福客村のお礼</li> <li>(一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</li></ul>			城	北	福	有	Ŀ	だ	よ	V	)						第	66	号	(2)
れしこして多額のであれ       (再)         (再)       (一,4)         (一,4)       (1,4)         (一,4)       (1,4)         (一,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         <	ご か	鳥	11	11	11	副会長			(役員	が承認さ		が長時	めての取	めて1日	•	開催され	祉協議会	5 月	łłł	平
れしこして多額のであれ       (再)         (再)       (一,4)         (一,4)       (1,4)         (一,4)       (1,4)         (一,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         (1,4)       (1,4)         <	岸志に感謝 城:	横 前 秋 電 8 8	入江敏夫	大江博臣		水田憲夫		沖田博敬	0	これました	<b>尹28年度の</b>	間の会議に	取り組みと	日で総会を	火会など6		云評議員会	- 日に城北	北区社	平成28年度
福 おの 会協 り寄 様 長 議 申付 ご し 区 る 心 家 め 活 で す か 齢 い な 基 め 自 城 豊 族 誰 ま を き る 地 者 、ど 城 本	北地区社会額	<sup>8</sup> 付 の		(再)	(再)	~	(再)	(再)		0	役員や事業	にも関わら	なりました	開催する初	団体がまと	今年は自治	(総会)	地区社会福	ロ協会	
<ul> <li>健</li> <li>た。</li> <li>定</li> <li>た</li> <li>定</li> <li>定</li> <li>定</li> <li>た</li> <li>こ</li> <li>定</li> <li>た</li> <li>こ</li> <li>こ<td>よした</td><td>02</td><td></td><td>区自治連、民生児童委員をは</td><td>る城北地区の実現に向けて地</td><td>心豊かに生き生きと生活でき</td><td>家族や友人、地域住民と共に、</td><td>誰もが住み慣れた地域で、</td><td>めます。</td><td>活を送ることができるよう努</td><td>↑ できる限り地域で自立した生</td><td>する人の支援活動を強化し、</td><td>た か地域において支援を必要と</td><td>8 齢者のみの世帯が増加するな</td><td></td><td>ロ などが示した基本方針に従</td><td>城北地区社協では、</td><td></td><td>ら見・事業決ま</td><td></td></li></ul>	よした	02		区自治連、民生児童委員をは	る城北地区の実現に向けて地	心豊かに生き生きと生活でき	家族や友人、地域住民と共に、	誰もが住み慣れた地域で、	めます。	活を送ることができるよう努	↑ できる限り地域で自立した生	する人の支援活動を強化し、	た か地域において支援を必要と	8 齢者のみの世帯が増加するな		ロ などが示した基本方針に従	城北地区社協では、		ら見・事業決ま	

などと連携し地域福祉の向上	介·梶谷月美
に取り組みます。	▼たすけ愛ネットワーク班
	◎渡邉喜好○橋本京子
理事の担当部門も決まる	水田憲夫・大江博臣・入江敏
5月20日の第2回理事会で	夫・圓井健史
理事の担当部門や班長・副班	▼配食班
長が決まりました。	◎中村勝子○梶谷月美
(◎が班長・○が副班長)	橋中悦子・福嶋慶子・新見崇
▼総務班	子・山本誠代
◎朝倉晋・○入江敏夫	7
水田憲夫・小谷務・大江博臣	成ヒトンシ
渡邉喜好・田中淳一・太田垣	
美奈子・橋本京子・福嶋慶子	サマースクールを
吉田正人・沖田博敬	「読ん」
▼敬老班	
◎鈴木伝男	「子育て支援」の一環として
○垣田敬子○西村位行	地区社協と公民館が 共催で 7
小谷務・右近謙治・中島悦子	月28・29と8月1・2日の4
▼厚生班	ケ日間、第7回城北こどもサ
◎深谷永吉○吉野恭介	マースクールを実施しまし
山部美雪・小谷雅昭・太田垣	た。
美奈子	自主学習には地域の教員〇
▼ふれあいデイサービス班	Bや地域の人が担任制で当り
◎宮谷正信○今井由喜子	ました。
入江順子・倉本律子	体験学習では、1日目はエ
▼児童青少年班	コ工作、ゴルフセット工作を
◎鈴木潤子○植村俊夫	加藤和子先生の指導で行いま
長谷川誠一・宮本光博・出水	した、2日目は野外学習で岡
由佳美・立脇寿江・植田慎一・	山県奈義町の「なぎピカリア
荒木浩司・中山則行・吉野恭	ミュージアム」での化石採掘

	橋	(たすけ愛ネットワー	とうございました。	感謝いたしています、	や地域の皆様さまには	いただきましたPT^	アの方々、食事の用音	していただきましたゴ	子ども達60人の学習	しました。	を崩す事無く全日程な	暑い中子どもたちは	学習でした。	した。最終日の4日日	ケット工作と発射実験	生によるペットボト	アストロパーク」織部	体験でした、3日目は	
<ul><li>! 化石はどれ !</li></ul>	橋本京子)	-ワーク班	, o	らす、ありが		- TAの皆様		したボランテ			ロ程を終了致			日目は自主	が実験体験で	ボトルロッ	織部隆明先	目は「さじ	



(3	) \$	<b>育(</b>	56	号						ţ	成	北	福	i ł	止	だ	よ	Ŷ	)										
で自分らしくいつまでも暮ら	「支え愛」が住み慣れた地域	の社会づくり、絆で取り組む	地域住民が助け合う「共生」	高齢者、障がい者、児童、	動に取り組んでいます。	目指して~」あいサポート運	共に生きる~地域共生社会を	がその中で、「障がいを知り、	様々な取り組みをしています	県では、障がい者に対し	リーと言うことです	くすことつまりは、バリアフ	ること」「不便なこと」をな	のためには暮らしの中で「困	んなでつくっていくこと、そ	でもが暮らしやすいまちをみ	福祉のまちづくりとは、誰	講演をしていただきました。	手をとって支え愛~」と題し	まちづくり~そだてよう手と	「みんなですすめよう福祉の	祉保健課長・谷和敏氏を招き	講師に鳥取県福祉保健部福	を開催いたしました。	ビス事業と共催で福祉研修会	8月20日ふれあいデイサー		富祉研修会を開催	
門・裏門、また城北高校正門	委員15人が城北小学校正	をおこないました。	「見守り」と「あいさつ運動」	童や学生達の通学時における	して、この日から1週間を児	であり、その強化のひとつと	児童委員と主任児童委員の日	会では、毎年5月12日が民生	城北地区民生児童委員協議		一あいさつ運動」	松戸有ての	交りすぐり			ŕ		-enti	福祉の は3 年と手移				える		i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		(厚生班 吉野恭介)	場所があることが大切です。	せ、誰もが触れ合う交流と居
ない。 イイ			「「「「「」」	「「「「」」	学校林	交門	con	あい	さつ	の様	子				(民生委員 西村仗行)	ることが多い日々です。	子ども達からあいさつを受け	日頃の地域活動中に反対に	を掛けたいものです。	見かけた時は必ず大人から声	まる事を信じて、こども達を	んとした「あいさつ」から始	青少年育成の第一歩はきち	呼びかけました。	業をがんばってください」と	「おはようございます」・「学	学生達に暖かい笑顔と言葉で	分かれ、登校して来る児童や	に民児協の旗を掲げ数人づつ
以上の様な助成金制度があ	一律 5、000円	④ 新規結成助成	年6回以上 5、000円	③ 食事(会費)助成	21人以上 10、000円	11人~20人 5、000円	② 人数参加助成	5人以上 7、000円	① 基本助成	のような支援が受けれます。	回以上開催の実績があれば次	事業として、5人以上・年6	「ふれあいいきいきサロン」		日々を送っていきませんか。	あいを通して楽しく豊かな	ばかり、こうして人とのふれ	ようになった」など良いこと	うようになった」「外出する	で、「元気になった」「良く笑	ご近所同士が交流すること	り!」を進める活動です。	間づくり!・居場所づく	無理なく気軽に過ごせる「仲	公民館や個人宅に集まって		作ってみませんがい	少人数で一切回とを	
ン(山枡享子)	あっと言う間のふらっとサロ	極楽の日は短しと言うとおり	せしておいこう(栫ス長子)	うとうします。(喬太京子)	長未コーニーを弗かしておき いれて、の日々ないいいた。	成ヒ小丁つ釘々が??? がみ ごせ イズ	タませんか。	方「ふうつとデビューー」で	まごに来方しておうしない	言っていただいています。	行ったるごで一つ喜い言意と	いえナえ、同が降らないようこいえナス、同大臣、 ブルネナス	いるだが、雨が畚ったってかれ「套見ス郎 日を望しましょう	「毎周k曜日を彩ーみこして	ういをうれる文生の方は	家でナープノーています。	<b>翟日り〇寺から戎ヒュニュワ</b>	く) そくコーガノこ手週とこれ。 作間ごくせる 尼場所ご	くま、中間づく)、居易斤づくまで(全目を迎えるキロ	今年でう手目を迎えるナコンの糸子をごせてくプラン	ノワ四个をおけていださい。	のようと、成とふうつとナコ	聴いて下さい			(総務班 橋本京子)	祉相談員・橋本まで	詳しいことは城北公民館内福	りますのでご利用下さい。

(山枡享子)

城 福 祉 だ Ŋ 北 よ

第 66 号 (4)

ふれあいデイサービス

<b>第2回</b> (通算161回) 5月21日は46人が集合健康 動かしましょう!」と鳥取大 動かしましょう!」と鳥取大 で健康スポーツ科学非常勤講 に汗が浮かび、運動で少し額	いドハン そこう ぎれ上山で山一面に咲い市内の桜は散っていま、でした。	年の家周辺は、ボタン桜の花朝、曇っていた空も晴れ少町の船上山少年自然の家で桜町の船と山た。	<b>第1回</b> (通算160回) リックを盛り上げる展示と ピックを盛り上げる展示と
た の を 漆 器 た 土 に 実 が り 当 目 器 や 土 し 出 際 f い 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 日 器 や 土 し 出 際 f	ざっ あったことの映像やお話を聞めったことの映像やお話を聞	的にも珍しい古墳時代初頭	たい地域の歴史「弥生時代の 軽くなったようでした。早め 財主事 高橋章司氏による公 財主事 高橋章司氏による公 がいり体が

し致 中上におい 喝来、たっている。	。 の の の (通算162回) の 後は、昨年好評だった を きました。 た の 鳥取千鳥会の による迫力ある演奏で た による迫力ある演奏で た で た の に ま した。 最 後 は、昨年好評だった た の に な の に つ い て 指 導 れ の に つ い て 指 導 た の に つ い て 指 事 等 の 点 の に つ い て 指 事 等 の 点 の に つ い て 指 事 等 の に つ い て 指 事 等 の に つ い て 指 に つ い て 指 二 を 思 し お 記 の に つ い て 指 事 奏 で の 、 に つ い て 指 に つ い て 指 に つ い て 指 に つ い て 指 二 の の に つ い て 指 に つ い て 指 二 で の に つ い て 指 二 の の に つ い て 指 二 で た っ た 。 の に つ い て 指 二 の の に つ い て 指 二 の の に つ い て 指 一 で た っ の の 一 た っ た う の う の う う の う こ の う の 日 た つ た う こ つ こ こ の つ う 方 の う う つ う つ つ こ つ こ つ こ の う の の う こ の つ た つ た こ う つ の 一 の の で こ つ た こ こ つ こ の う の う う の う の の う の の の	ちた一時をみんなで共有しまを馳せる事ができ、ロマンに進にすると、遥か古の時代に想
お口の中ではこんなことに	のク盛皆琴しに細康	ま満い

町の大山乳業の見学とその近 第 4 回 くにある和傘伝承館で淀江傘 鳥取市のバスを利用して琴浦 について説明を受け、その後 7月19日65人の参加者で、 (通算163) 回

> した。 受けま 感銘を をする 見学を ことに である な活動 た。 しまし ことは 大切 伝承 昼食は、

> > 牛乳が出来るまでの学習です

催する福祉研修会があり、 取県福祉保健課長・谷和敏さ

鳥

は城北地区社協・厚生班が主

味しくいただきました。 の宣伝で有名な海鮮料理店美 本海を食べに来てごしなれ」 琴浦町にある「日

**第5回**(通算164回) り楽しい野外研修でした。 8月20日は、36人の参加で 心配した出発時の雨は上が

した。 増田小百合さんの指導のも と、持参したタオルを利用し しく体を動かそう」と講師の 健康チェックのあとは、「楽

> 第 3 回 第 2 回

今井由喜子

大田

紀子

第 4 回

入江

順子

しました。 昼食を済ませて、午後から

を動かし硬くなった体を軽く

て調子よく首や手足、腰など



の名称を10月開催時より「ふれあいディサービス」毎月1回開催してます 称を変更いたします。 城北ふれあい教室」と名 第 5 回 お 知 5 大田 せ 紀子